

別紙

平成29年度社会福祉法人吉川仲よし会事業計画書(案)

1 法人運営目的

多彩な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに成育されるよう支援することを目的とする。

2 法人本部事業計画案

月	会議名	内 容
5月	監査会	① 平成29年度 事業及び会計全般の監査 ② 平成28年度県監査結果報告
5月	理事会	① 平成28年度事業報告 ② 平成28年度歳入歳出決算報告 ③ 社会福祉充実計画の策定
	理事会	① 理事長及び業務執行理事の選定
	評議員会	① 役員の選任 ② 役員報酬規程の承認 ③ 計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認 ④ 社会福祉充実計画の承認
9月	理事会	① 流山認可保育所建築入札及び業務委託契約 ② 平成29年度第一次補正予算 ③ 積立資産の目的以外に使用 ④ 理事長・業務執行理事業務執行報告
2月	理事会	① 平成29年度歳入歳出第二次補正予算 ② 平成30年度事業計画 ③ 平成30年度歳入歳出予算 ④ 流山保育所清算事務 ⑤ その他
	評議員会	① 定款変更

3 吉川つばさ保育園運営

3-1 定員及び園児数

年 齢	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
定 員	3	4	6	15	16	16	60
平成28年4月1日	3	12	12	15	15	11	68
平成29年4月1日見込	3	11	12	15	15	15	71

3-2 保育目標

(1) 保育課程・・・資料別紙

(2) 特色ある保育

ア 運動会

- ① 練習を通し身体を十分に動かし、体力の向上を目標とします。
- ② 集団演技を取り入れ、お友達との協力や頑張る事、相手を思う気持ちが必要な事を知り、成し遂げた充実感を共感することを目標とします。
- ③ 音楽に合わせて身体を動かすことで、リズム感を養う事を目標とします。

イ 発表会

- ① お友達や周りの人に、自分の思いや考えを自分の言葉で伝えることができる事を目標とし、ゆっくりと大きな声で話す練習を行います。
- ② 大勢の保護者の前で発表する体験を通し、人の前でもしっかりとお話ができる子どもを目標とします。
- ③ 保育園で練習した事を、家庭でも保護者の方と練習をすることで、親子の会話を増やし、保護者の方も保育に参加している意識をさらに高める場とします。
- ④ 音楽・合奏活動では色々な楽器を体験し、無理なく楽しく楽器合奏ができることを目標とします。
- ⑤ 音楽の基礎的能力やリズム感、楽器で表現する能力を養い、種々の楽器の正しい演奏法を身に付け、集団で合奏する楽しさを味わいます。

ウ スポーツ教室

講師を招いて週に1回指導を受けています。鉄棒やマット、跳び箱などの基本的な運動を中心に楽しく運動ができるよう、また、運動会での発表の練習を通し、協力し合い一つの事を成し遂げる充実感を味わい、基礎体力が身につくよう5才児・4才児・3才児が週2回楽しく指導を受けます。但し3才児は1月からの指導になります。

エ 書道教室

講師を招いて年長組を対象に、月2回の指導を受けています。姿勢良く椅子に座り机に向き合う機会をつくり、書道の基本を学びながら、文字に対する興味、丁寧にゆっくりと書くことで集中力を高めることを目的に書道教室を取り入れます。

オ 絵本の読み聞かせ

子どもの創造力を育くみ、言語能力を高め、人間関係を豊かにすることを願い、毎日絵本の読み聞かせを行ないます。また、外部の講師による、幼児組を対象に毎月1回絵本の読み聞かせと、昔遊びを行ないます。

カ リズム遊び

運動神経は感覚神経とともに脳中枢神経でつながり、両神経の発達で脳中枢の発達を促すからである。就学前の6年間は、その脳中枢の最も発達する時期であり、6歳頃までにはほぼ大人の90%に達すると言われているからである。したがって触覚、視覚などの感覚神経と、手や足などを動かす各運動神経を発達させることが、就学を可能にさせる知

担任外職員		
短時間職員		
給食担当	栄養士	
	調理員	
育休		
園医		
任用替え		
退職	正規職員	
	常勤時給職員	

3-5保育行事

平成29年度行事予定表案・・・別紙資料

3-6防災訓練及び消火訓練

平成29年度 防災・避難訓練年間計画・・・別紙資料

3-7給食

- ① 給食業務は、食育計画に基づき、保育業務の一環として保育の重要な一部門として位置づけ、栽培、収穫、調理活動等を行い子供の食に関する興味を引き出し、楽しく食べることを目標に取り組んでいます。給食の分類は、離乳食、乳児食、幼児食、アレルギー食で、年齢に適した調理方法によって給食を行なっています。給食形態は、全園児、主食を含む完全給食とし、栄養士が旬の食材を取り入れながら栄養面を考えバランスの良い献立作成しています。また、毎月のお誕生会、子供の日会等の行事には行事食を取り入れています。

- ② 栄養給与目標(幼児は主食の栄養量を含まない)

平成29年度より(平成27年3月31日厚生労働省からの通知による)

区分	熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミン			
						A	B1	B2	C
						μg	mg	mg	mg
3歳未満児	523	17.1 ~26.3	11.7 ~17.5	231	2.4	205	0.26	0.31	18
3歳以上児	562	18.4 ~28.2	12.5 ~18.8	277	2.6	231	0.33	0.37	19

- ③ 給食の提供

- 乳児・・・午前のおやつ、昼食、午後のおやつ
- 幼児・・・昼食、午後のおやつ
- 土曜日のみ、18時以降の園児に軽食を提供

3-8職員研修・会議等

- ① 研修

自己研鑽に努め、職員の質と職務能力を高めるため、次の研修を積極的に行います。

ア 園内研修

業務に関するテーマを定め、それに沿って自己またはグループ研修を行い、資料を作成し結果を職員会議において発表します。

イ 園外研修

- 埼玉県や全国社会福祉協議会等が実施する各種研修へ積極的に参加します。
- 職員会議において報告します。

② 会議

各種会議を行い、職員間の連携を図り、報告、連絡、相談の徹底を図る。会議の内容は、会議録を作成し、全職員に回覧し周知します。

会議名	回数	時間	参加者
職員会議	月1回	13時30分から30分	園長・主任・クラス担任・栄養士
乳児・幼児ケース会議	随時	13時から14時	各クラス担任
給食担当者会議	月1回	14時から14時30分	園長・主任・乳幼児職員・栄養士
随時行う会議	ヒヤリハットケース会議、行事等打ち合わせ会議、その他		

平成29年度ナーサリールームつばさ事業計画書(案)

1 定員及び園児数

年齢	0才	1才	2才	合計
定員	3	8	8	19
平成29年4月1日見込	3	8	8	19

2 保育目標

- (1) 保育課程・・・資料別紙
- (2) 特色ある保育

ア 運動会

- ④ 運動面での発達を伝えることを目標とします。
- ⑤ 親子で体を動かし、競技を楽しむことを目標にします。

イ 発表会

- ⑥ 表現面の発達を伝えることを目標とします。
- ⑦ 言語面の発達を伝えることを目標とします。

ウ リズム遊び

運動神経は感覚神経とともに脳中枢神経でつながり、両神経の発達が脳中枢の発達を促すからである。就学前の6年間は、その脳中枢の最も発達する時期であり、6歳頃までにはほぼ大人の90%に達すると言われているからである。したがって触覚、視覚などの感覚神経と、手や足などを動かす各運動神経を発達させることが、就学を可能にさせる知的な脳の発達を促す土台となる。(斎藤公子のリズムと歌より抜粋)

乳児のリズム遊びは、歌や、ピアノに合わせて「うま」「うさぎ」「どんぐり」などの模倣をし、

身体全体で表現します。

エ 見守る保育をとりいれた保育を実践します

乳幼児の発達には年齢差より個人差が大きいため、その子に合った内容をその子に合った方法で活動できるように縦割り保育ではない、発達別の異年齢で生活します。そのような環境の中で、子ども自ら遊びや生活を選択し、子どもたちが自発的に取り組み集中し個性を伸ばすことができるような保育を展開します。この保育方法は、保育所保育指針の内容を実現する保育方法です。

オ 描く活動

乳児期に大切な、「ものをにぎる」「つかむ」といった活動を「たんぽ」「マーカー」「クレヨン」などを使い、描くことの楽しさを身体で味わい、豊かな感性を育てます。

カ 感触遊び

友達と一緒に心を通わせながら「砂」「小麦粘土」「新聞」など手を使った感触あそびをたくさんすることによって、「遊びことは楽しい」「気持ちを伝えたい」という感情の高まりから『ことば』を生み出し、発語につなげていきます。

3 特別保育事業

⑤ 長時間保育対策事業

開園日の朝7:00から夜7:00までの12時間開園

⑥ 低年齢児保育促進事業

産休明け保育を実施(2か月より受入れ)

⑦ アレルギー等対応特別給食提供事業

保護者の協力を得ながら、アレルギーの除去食及び代替食の提供。

⑧ 障がい児保育事業

4 職員及びクラス担当案

★印は、新規採用予定者

クラス名等	担任職員氏名
園長	██████████
フリー	██████████
0歳児(もも組)	██████████
1歳児(いちご組)	██████████████████
2歳児(さくらんぼ組)	██████████
短時間職員	██████████

5 保育行事

平成29年度行事予定表案…別紙資料

6 防災訓練及び消火訓練

平成29年度 防災・避難訓練年間計画・・・別紙資料

6 給食

- ④ 給食業務は、吉川つばさ保育園より配送。一部自演調理とします。今後、配送状況、衛生管理等を確認しながら、必要により外部搬入を検討する。栄養給与目標（幼児は主食の栄養量を含まない）

平成29年度（平成27年3月31日厚生労働省からの通知による）

区分	熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミン			
						A μg	B1 mg	B2 mg	C mg
3歳未満児	523	17.1 ～26.3	11.7 ～17.5	231	2.4	205	0.26	0.31	18

- ⑤ 給食の提供

○午前のおやつ、昼食、午後のおやつ

8 職員研修・会議等

- ③ 研修

自己研鑽に努め、職員の質と職務能力を高めるため、次の研修を積極的に行います。

ア 園内研修

業務に関するテーマを定め、それに沿って自己またはグループ研修を行い、資料を作成し結果を園内研修会議において発表します。

イ 園外研修

○埼玉県や全国社会福祉協議会等が実施する各種研修へ積極的に参加します。

○職員会議において報告します。

- ④ 会議

各種会議を行い、職員間の連携を図り、報告、連絡、相談の徹底を図る。会議の内容は、会議録を作成し、全職員に回覧し周知します。

会議名	回数	時間	参加者
職員会議	月1回	16時30分から30分	園長・フリー・クラス担任
ケース会議	随時	16時30分から	各クラス担任
給食担当者会議	月1回	16時から30分	園長・フリー
園内研修	年4回	13時30分～30分	当番
随時行う会議	ヒヤリハットケース会議、行事等打ち合わせ会議、その他		